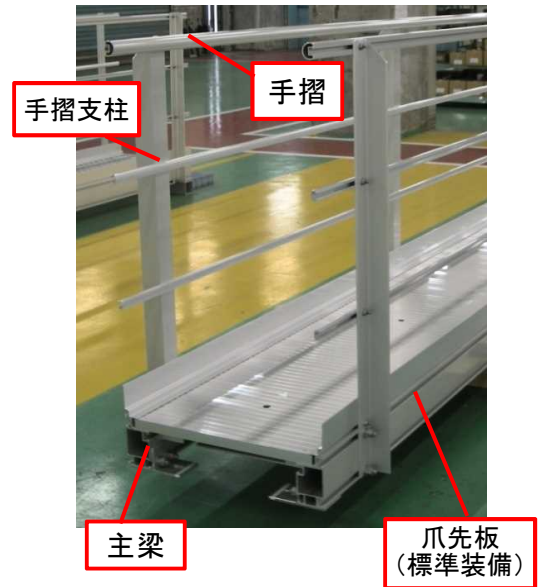


分野	1. 土木	工種	3. 道路
技術の名称	KERO(ケーロ)		NETIS 番号 HK-130001-A
副題(商標名等)	アルミ合金押し出し材を用いた防食性能に優れた橋梁検査路		登録(申請)年月日 平成25年4月5日
応募技術条件 チェック	次のいずれかの項目に適合(該当項目の口をチェック下さい)		
	<input type="checkbox"/>	県内に本社のある建設業者等が開発したもの。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	県内に本社のある建設業者等(協会、組合等を含む)が中心となって開発したもの	
効果	右番号から選択	1 コストの縮減	6 施工性の向上
	1,6	2 安全性向上	7 その他
		3 品質の向上	効果を選択した理由を 下記概要や特徴に含めて 記入してください
		4 工期の短縮	
		5 環境	
分類	右番号から選択	1 工法	
	1,2	2 材料	
		3 機械	
		4 情報	
		5 その他	
開発者 (提案者)	会社名	株式会社 横河ブリッジ	
	住所	船橋市山野町27	TEL 047-413-7017
問合せ先	会社名	株式会社 横河ブリッジ	
	担当部署	橋梁営業本部 東京営業第二部 鉄構製品課	
	氏名	山本 宏	
	住所	船橋市山野町27	
	TEL	047-413-7017	FAX 047-435-6154
	URL	http://www.yokogawa-bridge.co.jp/	
E-mail	h.yamamoto@yokogawa-bridge.co.jp		
概要	<p>KERO(ケーロ)は軽量で防食性能に優れたアルミ合金押し出し材を使用した橋梁用点検通路です。部材の接合部はアルミ押し出し材特有のレール構造を採用したボルト接合による組立構造となっているため、製作・組立が容易です。また、歩行面や手摺部にはボルトなどの突起が一切無く、歩行性に優れた点検通路です。</p>		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用材料にアルミ合金を使用することにより腐食環境下での長期防食性能が大幅に向上するため、ライフサイクルコストの低減が図れます。 ・ 重量が従来製品の約1/2と軽量なため、新たに検査路を追加設置する場合においても既存構造物への負担が減少する他、設置作業も楽になります。 		
施工方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従来技術と同様 		
施工・材料単価(従来との比較)	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルミ合金製検査路 1mあたりの製品費(共用期間100年として試算)・・・120千円/m ~ (設置費別途) ・ 従来技術 1mあたりの製品費(共用期間100年中30年毎に取替として試算)・・・156千円/m(設置費別途) 		
適用条件・範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検査路の支持間隔は最大11.5m程度まで。 		
施工・使用後の環境への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境への影響項目は特になし。 		
施工・使用上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋼材等の異種金属と接触する場合は異種金属接触腐食が生じる恐れがありますので、絶縁材の設置が必要となります。 ・ 定期点検時にボルトの緩み・脱落が無いか確認して下さい。 		
実績状況(相手先、件数など) 平成28年11月現在	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国土交通省 1件 ・ その他公共機関 12件 ・ 高速道路会社および鉄道事業者 15件 		
その他(特許番号、各種適合基準、グリーン購入法、建設技術審査証明書・GISなど)	商標登録 5647895(KERO\ケーロ) 特許5872957 意匠登録 1448666, 1479735, 1503346, 1503347		

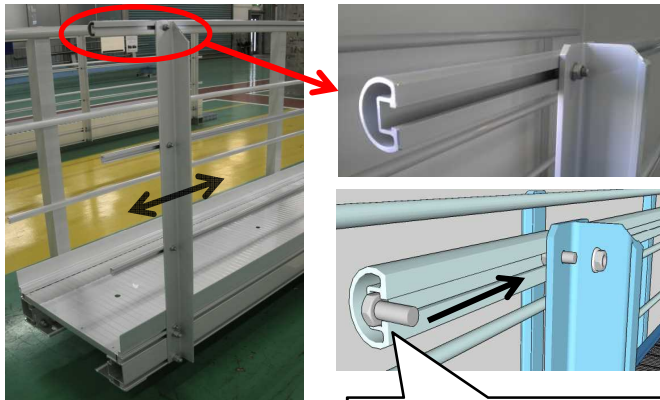
○アルミ合金製検査路の特徴

- ①耐食性が高い
塩害環境下における防食性能に優れたアルミ合金を採用。
- ②軽量である
従来の鋼製検査路に比べ約半分の重量です。
- ③安全性が高い
手摺は衝撃試験により強度を確認しています。また爪先板を標準装備し安心して作業ができます。
- ④施工性が良い
軽量であるため既設橋梁への添架が容易となります。また、部材の接合部はボルトレール構造の採用により手摺や支柱位置、ブラケット受け点位置が自在となり現場での位置調整が可能です。
- ⑤歩きやすさの追求
歩廊上の締結ボルトなどはもちろん、不要な突起物がく、スムーズな歩行が可能となります。また、踏み面には滑り止めの凹凸を設けています。

検査路の構造



ボルトレール構造により支柱位置を自由に調整



ボルト頭を差込みスライド

突起のない歩きやすい踏み面



歩廊面には滑り止め凹凸付

上部工検査路実施例



下部工検査路実施例



※アルミ合金製検査路(KERO)は(株)横河ブリッジと(株)住軽日軽エンジニアリングによる共同開発商品です。